

第2次総合計画・効果検証における外部有識者の参画等について

1 第2次総合計画における第2次地方版総合戦略の位置付けについて（確認）

第2次総合計画は、第2次総合計画・基本構想（素案）に示しているとおり、第2次地方版総合戦略（第2次あきる野市まち・ひと・しごと創生総合戦略）を内包するものとしています。

＜第2次総合計画基本構想 抜粋＞

また、第2次計画は、第1次計画を基本に、創業・就労支援や子育て支援などの施策に焦点を当てた「あきる野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成27年度（2015年度）～令和元年度（2019年度））や「あきる野市人口ビジョン」を内包するものとなります。

2 地方版総合戦略の効果検証における外部有識者の参画について

1を踏まえ、第2次総合計画には、「あきる野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）の重要業績評価指標（KPI）を含めた指標を設定することとしています。

また、指標の達成状況（効果検証）に当たり、内閣府地方創生推進室が取りまとめた「地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き（令和元年12月版）」では、外部有識者の検証の重要性について、次のように述べられています。

＜地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き 抜粋＞

7-2 効果検証の重要性

また、地方版総合戦略の取組を推進するに当たっては、KPIの進捗状況を確認するとともに、外部有識者を含む検証機関や議会等による検証を実施して、定期的、多角的な評価を行い、KPIが計画どおり進捗していない場合には、その要因を分析し、取組を進める中で生じている課題を具体的に把握することが重要です。

7-4 外部有識者の参画

総合戦略の効果検証に際しては、その妥当性・客観性を担保すると同時に、検証を踏まえた事業の見直しの効果を高めるため、行政の中だけで行うのではなく、「2-2 住民・産官学金労言士等の参画と推進組織」で述べた推進組織等を活用して、外部有識者等の参画を得ることが重要です。

なお、総合戦略では、「あきる野市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」を設置し、効果検証を行っています。

3 第2次総合計画審議会による効果検証について

1及び2から、第2次総合計画の効果検証には、外部有識者を含む検証機関による検証が必要となります。効果検証は、第2次総合計画の位置付け等から、総合計画審議会にて行うことにしたいと考えております。